

「2022 年 震災復興チャリティーダンスフェスティバル」 参加チーム募集要項

1・開催趣旨

今年も3.11を忘れない! 震災の記憶を風化させず、ジャンルを超えたダンスのイベントを通じて元気を発信したいと思います。コロナ感染症の心配が続いていますが、このチャリティーイベントを通じて自分たちも元気になり、そして名取市閖上地区の復興住宅の皆様へ、今年もお花の苗を贈りたいと思います。

開催においては、感染対策を十分に踏まえた形で実施いたします。

ご理解とご協力をいただけるチーム様を募集させていただきます。

今回の開催により、目標を見失わずに頑張っていく力になれば、多くの人々に希望を与えられると考えています。 ただし、感染拡大状況により中止となる場合がありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

2・開催概要

- ◆イベント名 ~踊りでつながる元気の輪~「2022 年震災復興チャリティーダンスフェスティバル」
- ◆日 時 令和4年4月10日(日)11:00~16:00 《雨天決行:内容を一部変更して実施》
- ◆会 場 トレッサ横浜 南棟 1 F センターガーデン
- ◆主 催 横浜よさこい祭り実行委員会
- ◆共 催 トレッサ横浜・K-one 動流夢良い世さ来い
- ◆協 カ (予定) サカタのタネ・どっとなとり
- ◆後 援 (予定) 名取市・横浜市・神奈川よさこい組織委員会
- ◆参 加 条 件 復興支援の趣旨に賛同し、感染予防対策に協力できる踊りの活動をしているチーム
- ◆参 加 費 中学生以上 1 人 1.200 円·小学生以下 900 円
 - ・ 義援金として中学生以上 200 円・小学生以下 100 円を含んでいます。
 - 参加賞があります

(3/25 に発注予定しています。それ以降に参加者が増えた場合にお渡しできない可能性があります)

- ・ 一度納入された参加費の返却はできかねます。ご了承ください。
- ◆参加申込方法 ウエブを通じて、必要事項を入力ください。

3・開催詳細

【事業1】4/10(日) チャリティーイベント

- 1回公演とする
- 1 チームの曲の長さ 4'30"を基準に、プラス 1 分を持ち時間とする(参加チーム数決定後再検討し決定) 感染拡大防止対策として、3 団体約 15 分を一つのブロックとして、間にインターバルが入る
- 各団体、被災地への応援メッセージを発表前に行う
- 審査はなし
- ステージの大きさ

階段上(奥行 3m 横 8.5m)と階段下(奥行 6.5m 横 8m) <雨天の場合:奥行き 6m 横幅 13m>

● 参加人数について

感染対策として、ステージにあがる人数の上限を設けます。(一人 1.5m として計算しています) 階段上:11名、階段下:23名(雨天の場合:34名)

- 更衣室の用意なし・荷物置き場あり(2階通路)
- 感染対策を徹底する(演舞中はマスク着用でお願いします)→※感染拡大予防対策参照
- 被災地へお花の苗を贈る「お花もりもりデー」に向けて募金箱を設置

【事業 2】お花いっぱいもりもりデー(日程は被災地と調整中)

● 4/10 の募金活動で集まった義援金でお花の苗を購入し、宮城県名取市復興住宅団地に贈る

3・提出物等について

● エントリー締日:3/7(月)

● チーム写真の提出:3/25 (金) yoiyosakoi@gmail.com

● 参加費の納入締日:3/25 (金)

(エントリー後の人数変更はメールでご連絡ください。参加費納入後の追加分は、当日の受付でお受けします。 なお、納入日以降の受付分については、参加賞をお渡しできない場合があります。)

- 参加者スタッフの名簿及び体調管理シート:当日出演前受付
- 振込先:横浜銀行 本店営業部普通預金 6142924

口座名:横浜よさこい祭り実行委員会 会長 近藤一美

4・運営ボランティア・実行委員募集

(出演時間に重ならないような時間で、30分程度に)なります

- 運営ボランティアは、当日の進行をスムーズに安全に行うために、サポートいただきます。詳細はウエブにて、 チームから 1~2 名(ご家族他、)ご協力お願いいたします。
- 実行委員は、楽しいイベントにする為の工夫や、事前準備を手分けして行っていきます。 主に打ち合わせは、LINE や zoom で行います。
- エントリー時に協力が可能か、お返事お願いします。後日お手伝いいただけるチーム様には改めて連絡させて いただきます。

4・波及効果

- 地域での文化活動は、子供たちの心の成長に大きく貢献し、世代を超えて心を豊かにすると共に、地域の活性化と将来の文化の発展につながる
- 震災や災害の記憶を風化させず、助け合いの気持ちや防災の意識を高めることを目指す
- ボランティアや募金活動への関心ときっかけとする